

* 連絡帳について

私は、わが子たちが通った保育園の連絡帳を今でも大切に保管しています。

連絡帳は保育園の先生にとっても親にとっても、大切な情報源です。保育園または家庭での子供の様子、体調などについて、先生と親が情報を共有することで、子供の行動や言動の背景を理解することにつながり、子育ての現場での子供への対応のしかたも変わってくると思うからです。

また、親の考えや家庭の状況を先生方にお伝えしたり、逆に先生方の個性や考え方を知る機会になりました。時には先生からのコメントで、子供の意外な一面を知ることができました。さらには、子育てについて励ましをいただいたり、親として反省したり・・・親の悩み相談の場にもなっていたと思います。まるで交換日記のような連絡帳を読むのが毎日とても楽しみでした。

そんな思い出深い連絡帳ですが、朝の登園、出勤の準備は忙しいので落ち着いて書くことは容易ではありませんでした。前夜にじっくり書く日もありましたが、どうしても自宅で連絡帳を書けなかった日は、体温測定だけを自宅で行い、保育園に到着して子供達が園の中で遊び始めてから家庭の様子について記載していました。そのため、常に通勤バックにはボールペンを携帯していました。

小さなことですが、連絡帳の記載したいページに付箋を貼っておくと即座に開くことができ便利でした。

連絡帳は、子供の成長記録にもなります。ときどき子供たちは自分の連絡帳を読んでは、幼かった自分にツッコミを入れていました。そんな彼らが親になったとき、子育ての参考として何か役立つことがあるかもしれませんね。

